

在校生保護者アンケート結果

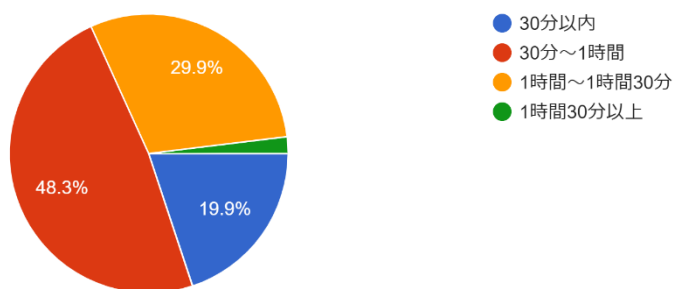
対象者:本校在校生(小1~中2)

回答件数:412件

実施時期:2022年11月実施 412件

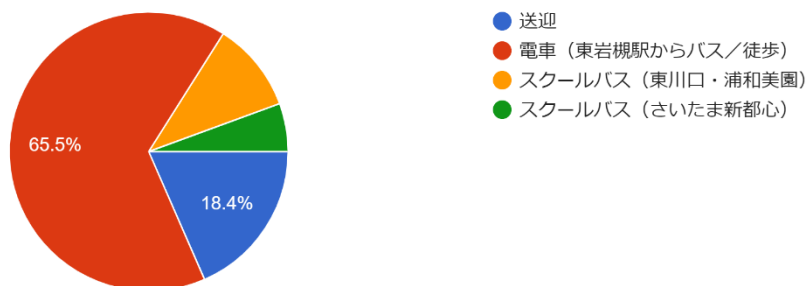
通学時間

412件の回答



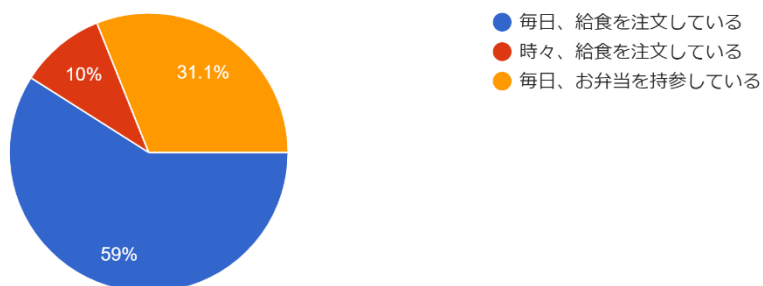
通学方法 (主なもの)

412件の回答



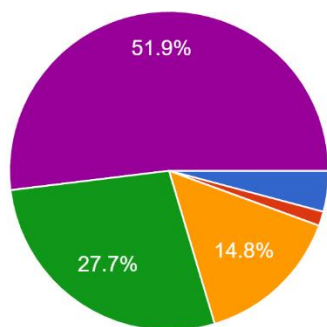
昼食について

412件の回答



アフタースクールについて

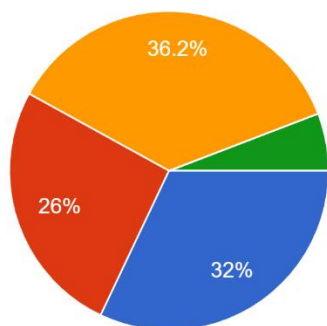
412 件の回答



- 毎日利用している
- 週3~4日利用している
- 週1~2日利用している
- 週1日未満だが利用している (入会している)
- 利用していない (未入会)

習い事 (学習系)

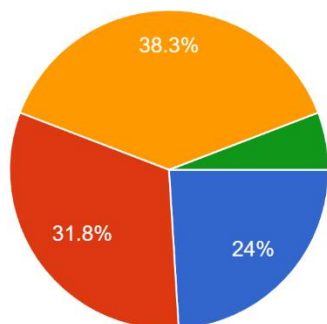
412 件の回答



- 行っていない
- 週1日程度
- 週2~3日程度
- 週4日以上

習い事 (学習系以外)

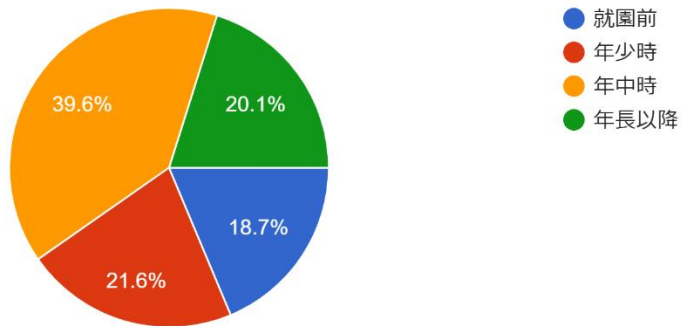
412 件の回答



- 行っていない
- 週1日程度
- 週2~3日程度
- 週4日以上

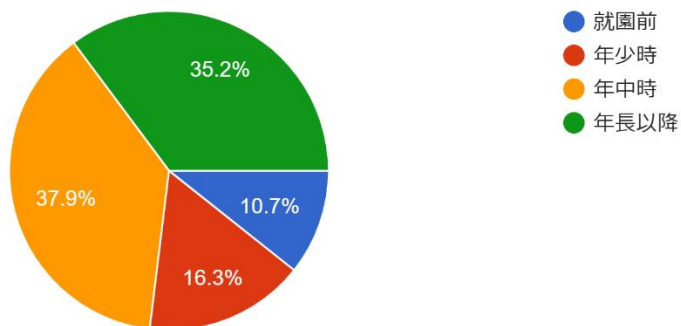
小学校受験（本校に限らず）を考え始めた時期

412 件の回答



開智小学校の受験を考え始めた時期

412 件の回答



学年	お子様の性別	開智小学校の受験を検討されている保護者の方に伝えたい、「開智小学校の魅力」を教えてください。
1年	女	「異学年学級」の素晴らしさ。学校生活に不安を感じていた入学当初も、4年生がそばにいてくれて、フォローしてくれました。
1年	男	パーソナル・探究:生徒一人一人がテーマを掘り下げて、みんながみんなを尊敬できる素晴らしい時間 運動会:異学年交流の極みで、運動が苦手な生徒も「競争」という枠を超えてチーム全員で盛り上がり 一人一人が個性を認め合い、不得意なことがあっても、失敗や失態をしても、それを突いて意地悪をする生徒がいないこと。それが開智の最大の魅力です。それはきっとみんなが毎日充実した学校生活を送っているからだだと思います。開智に入学して本当に良かったです。
1年	女	1年生からiPadを使いこなすなどICT教育のレベルが高いと感じます。
1年	女	クラスが異学年で編成されているので、上級生が下級生の面倒をよく見てくれる。 パーソナルでは最初はやりたいことが分からなかったが、上級生の内容に興味を持ち、やりたいことが次々と出てくるようになった。 オータムスクールや探究活動では、自分でテーマを決めて調べて考える為、これまでに目を向けてこなかった考え方・知識が深められる。 子供達の個性を伸ばす教育と子供達を信頼し指導して下さる先生方。子供の為に真剣に考え行動して下さる姿には胸が熱くなります。
1年	男	クラスで異学年との交流で仲良くなれると、理想とする先輩像ができるところがすごくよいと思います。また授業のクラスも色々な生徒と関わるため広い交友関係を築いていけると感じています。
1年	男	一人っ子ということもありますが、上の子が下の子のお世話をしたり、それを常に見て真似て学べる環境が良いと思います。
1年	男	運動会の結束も固かったと感じましたし、上級生と一緒にのクラスがとても楽しいようです。
1年	男	異学年クラスの良さがあり、HR活動全てで互いに学びが多い。
1年	女	異学年学級であるからこそ、子ども達が自ら考え自己を発信していると思います。 先生方は子供達から発信される事を見守り尊重し、自ら言葉で意見を伝える事ができるように導いてくれます。
1年	女	異学年学級です。 入学式の日から上級生たちが1年生に色々なことを教えてくれ、悪いことを注意してくれ、行事をリードしてくれるなど、先生からだけでなく上級生たちのおかげで安心して学校生活を送ることができるのが素晴らしいと思います。
1年	女	異学年学級で上級生と関わりが多く、先生よりも近い距離で学校生活について教えてもらえること(給食当番のしくみ・チームの授業内容・遠足先の様子など、ちょっと不安に思っていることをとなりの席の上級生から教えてもらい、心強く感じているようです)。 下級生からの視線が常にあることで、上級生になると自主性がしっかりと育っているように思えます(探究発表会で自分の発表準備もある中、会の運営や保護者への案内もしっかり務め上げている様子を見て感心しました)。逆に、下級生は上級生が厳しく注意を受ける様子も目の当たりにすることで、やってはいけないことや危険なことを肌感覚で理解出来ているようです。
1年	女	授業によってクラスメンバーが変わり交友関係が固定されない(友達の間によるトラブルが起きにくいと認識しています)点も、保護者としては良い仕組みだと思っています。
1年	男	異学年年齢学級の取り組みが素晴らしいです。先生がたや上級生のサポートのおかげで日々心身共に成長する姿を見て大変嬉しく思っています。
1年	男	英語やIT教育に力を入れているところ、東京大学に一直線ではないところ。学校説明会のビデオで校長先生が卒業生の紹介をしており、海外で活躍する卒業生が登場していたことが印象的でした。
1年	女	基礎学力をしっかりと付けるための内容の他に、考える力を養う学習をたくさん与えて下さるので満足しております。児童生徒が中心となって行事の進めていくので、我が子の成長を実感することが出来ます。
1年	女	強みを伸ばさせる。グローバル人材育成。
1年	男	今、一年生ですが、入学して分からないことや困った事は先生へ聞こうというのが普通なのかかもしれませんが、開智は先生だけでなくteamの上級生達皆でサポートしてくれます。 また、自分が上級生になったら同じように下の子へ...と受け継がれていくことで、思いやりや責任感も育てられていく素晴らしい環境です。 言葉で言われて学ぶのではなく、見たり触れ合ったりすることで感じ、学んでいけるのは、異学年だからこそだと思います。
1年	女	子供たちが学校生活が好きになる教育環境が良いと思います。
1年	男	思考力や観察力といった、従来の詰め込み型教育では得にくい力を大切にしているところが魅力だと思います。探究の授業に力を入れていることから、その姿勢を強く感じます。 変化の速い今の世の中では自分で考える力が重要になります。答えのわからない中で、仮説を立て検証し、結論をだし、行動することが求められます。開智小学校の教育はそんな時代の流れに沿った教育だと思います。
1年	男	失敗も勉強、トライアンドエラーを繰り返して成長していければ良い、という先生方の姿勢が子ども達をやる気にさせていると感じています。また、チーム活動により他学年とつながるきっかけが生まれ、登下校時も1人になることがほほく安心ですし、お互いを認め合える心の成長に繋がっていると思っています。
1年	男	社会人になってから、即戦的に生かせる『積極的に考える力』『組織の中で役割を見つけ貢献するマインド』を、探究や異学年年齢学級を通して身に付けることができる、唯一無二の学校です。
1年	女	授業を参観させていただいた時に、本当に活気がありそれぞれの意見をしっかりと聞き、異なる意見も認め合っている姿勢に感動しました。また先生方のフォローが子供にも親にも本当に手厚くて、安心して通わせることのできる学校だと思います。
1年	女	先日、探究発表会に参加いたしました。発表者が皆の前で堂々と発表し、他の子の発表にもいろんな子が手を挙げて質問をしている姿をみて、みんなが積極的に参加して授業を作り上げていることに関心いたしました。また、授業中の、上級生が下級生をサポートする姿をみて、異学年年齢学級の良さを感じました。
1年	男	探究の授業において、自分が夢中になれるテーマを掘り下げる作業に大変大きな意義を感じています。一年生で、取り組み方が拙い限りではありますが、これからの成長をととても楽しみにしております。
1年	男	日々の授業に、子どもたちが興味を持って参加できるよう、先生方の指導に工夫が散りばめられているところ。一方通行の授業ではなく、子どもたち自身が考え、発信できる環境が素晴らしいと思います。 自分のやりたいこと、好きなことを突き詰められる探究学習を通して、興味関心がさらに広がって意欲的に取り組むことができるのも魅力の一つです。 また、異年齢での活動を通して、知識や経験など多くの学びがある。 毎日、学校が楽しい！早く学校に行きたい！子どもからのその言葉が学校の魅力を全て物語っていると思います。

1年	男	年齢の異なる子供どうして活動できること。子どもの教育にはとても良いと思います。
1年	女	幼い頃ならではの目線や好奇心で、日々の小さな疑問に対して子ども達が追求する時間を持つ授業構成や異学年年齢学級により上級生から沢山の良い刺激を受けながら自分自身を考え成長出来る所が大変素晴らしいと考えております。
2年	女	上級生が下級生の面倒を見るのが当たり前環境なので、登下校の心配をしたことはほぼありません。兄を他校に通わせていますが、開智の先生の手厚さは別格です。保護者と先生との距離感が近いので、いつでも相談しやすいです。 TEAM担任のみならず、教科ごとの先生の対応も素晴らしく、濃厚接触者になり登校できなかった際にも、個別に宿題の配信してくだり、さらに学校に戻った後の補習も全教科当たり前にしてくださいました。 子供同士のケンカ揉め事はないわけではありませんが、先生が叱る前に当事者、全員の意見を丁寧に聴き取り、どうしたら良いか解決策を考えてくださいます。親が出るより穏便にすみます。
2年	女	子どもたちが主体的に考え、行動できるようになるためのカリキュラム、活動、サポートが充実している。(いつもありがとうございます)
2年	男	コロナ禍や、世界情勢において世の中が大きく変わりつつある中、子供達が自ら考えて自分の好きだと思える事柄を、深く探究し、自分の言葉で皆に伝える力を養える開智小学校は、子供達の生きる力をつけてくれる大変魅力的な学校です。 この学校に息子が通える事を大きな幸せだと思っています。
2年	男	チームや個人の探究活動や、学校行事などを通して、子どもが様々な方面から興味や関心を広げる環境があること。 児童同士が積極的に意見を伝えたり、聞いたり、自主的に活動する教育がなされていること。 先生方が、一人一人の子どもの良い面を見つけ、伸ばし、丁寧に接して下さいます。 これらを通して、将来的に問題解決の力や周りの人と豊かに人生を歩める力の基礎を築いていただいていると感じる点が非常に魅力的です。
2年	男	チーム活動がいいです。毎日異学年と交流ができて、自学年以外のこともいろいろ発見できます。子どもにとってすごくいいと思います。
2年	男	パーソナルの授業で子供の長所が育てられていると思います。それが他のお友達の長所に気が付くいいループになっていると思います。
2年	女	異学年teamでは、同じ学年以外の児童と関わり、周囲の発表を聞いたり、意見交換をすることで、様々な考え方や知識を吸収できる。また、自分だけでは発見できない部分に気付くことができ、次に繋げることができる。 探究学習、またその発表会において、特に感じる事ができます。
2年	女	異学年teamによる学び。日々のteam活動や運動会などの行事のプロセスの中で、同学年だけでは知り得ない成長を感じます。参観やteam通信でその様子が良く伝わってきます。 課題やテーマの設定が公立の学校よりもかなり高いレベルで示され、導いてくれていると感じます。
2年	女	異学年で作られたteam制での学校生活。一年生から探究を行い、自らプレゼンをすることによって得られる多くの経験値。
2年	女	異学年年齢学級です。 下級生を思いやる気持ちが育ち、また上級生に憧れ努力する姿が見られるのは、異学年年齢学級だからこそだと思います。
2年	女	異学年年齢学級は、メリットもあるが問題もある。その中で子供たち自身が日々、様々な経験できるのは、素晴らしい環境だと思う。 そして、何か問題があった時は、先生方のフォローは手厚いので、安心して預けていられる。
2年	女	我が家は一人っ子ですが、上級生や下級生と兄弟の様に仲良くしているので、異学年が交流できるteamに魅力を感じています。
2年	男	開智の探究発表を見に行ったことがあります。生徒の発表が終わるたび、担任の先生はコメントをされていました。発表が得意な生徒に対しても、そうでない生徒に対しても、それぞれのいいところを見つけて褒めていました。先生のご指導は素晴らしいと思いました。
2年	女	開智小学校の魅力は一言、二言で語る事ができませんが、子どもが「今日も楽しかったよ!」と言い持ち帰ってくる宿題プリントや授業のプリントを見るだけで全てを表している気がします。そこには、先生方の熱いメッセージや時間がかかったであろう楽しいイラストが書かれており、頂いた花丸を見ながら子どもは「次も頑張ろう!」と目をキラキラさせて言うのです。こんな素敵な学校に通うことが出来、親子共々、良かったと心から思っています。
2年	女	個を大事にしてくれること、クラスごとにテーマを決めて活動する、休み時間や、給食、たまたに授業だけというのは聞いたことがありますが異学年で1クラスというのがあまりない事だと思います。学年を重ねるごとに親子揃って開智を知り、学んでいます。
2年	男	考える力、発信する力を得られる。好きを追求できる環境。 同学年はもちろん、異学年交流により大勢の友人ができる。 先生方が熱心。
2年	女	子どもな探究心、主体性、発信力をつける
2年	男	子供から学校に行きたいと言ってくれる学校
2年	男	先生の授業が楽しいと言ってくれる学校
2年	女	子供の考えを理解しようとしてくださり、また尊重していただける。
2年	男	子供達が自分で考えるイベント(運動会、エクスカージョン等)や、パーソナルの時間のように生徒自身が学習したい事を考える事があることは、先生や親からの言われるがままではなく自分で考える事ができるようになるためにはとても良い事だと思います。
2年	男	二年生になりましたが、家でも、しっかり説明できる子になったと実感しておりましたが、探究発表、運動会を見学し、生徒主体で進行している姿を見て、学校での生活の賜物だと感じています。
2年	女	日々の生活の中でも「探求心、主体的な行動」が出てきたことです。
2年	男	入学前より異学年Teamは魅力を感じていたが、実際入学し子どもの様子、話を見聞きしていると、考えていた以上に成長に関与しているように感じます。多くの先生に教科を担当して頂くことで、沢山の先生の目に見守られ、自分の居場所も多く持つように思います。
3年	男	チームでの活動 年齢の差を上手く活用しながら助け合いの中で過ごせる事が出来ているようで、上級生のサポートがあったり、下級生のサポートをする事で自身の成長を感じる事が出来ているようです。 アフタースクールが校内にあり、日中の宿題から発展的なプログラム、運動系のプログラムまでが完結するのは大変ありがたいです。
3年	女	当初は違う学校を希望していましたが、実際入学してみたら、開智にしてよかったと思います。 プライマリーの先生方は、とても熱心で教え方も上手で面倒見がいいです。娘は塾の先生より教え方が上手だと言っていました。また、やさしさの中にも厳しさもあり、悪い事をした生徒にはちゃんとしかってくれるので、親としてとても安心して学校に行かせる事ができます。 行事が多い事も魅力です。運動会や開智発表会や宿泊、秋のエクスカージョンなど色々楽しい行事がたくさんあります。中でも開智発表会でクラスで劇をするので、それが一番楽しみみたいです。 生活面では、教科によって、クラスが変わるので、色々なお友達と接する事ができます。同じクラスでずっといるわけじゃないので、いじめとかは今の所聞いた事はありません。

3年	男	とにかく毎日楽しそうに登校
3年	女	パーソナル、学年ごとに変わる探究テーマなどワクワクするカリキュラムがたくさんあります。
3年	女	委員会の委員長や副委員長をスピーチで決めているところが素晴らしいと思いました。
3年	男	異学年学級によるクラス構成のため、下級生の上は上級生がお世話してくれます。そのため1年生は学校に慣れるのが早いと思います。チーム探究では、常に上級生と行動するので、困った時に助けてくれます。
3年	女	異学年年齢の環境で過ごすことで、上級生から優しさや責任感を学び、今、娘もその気持ちが芽生えて来たように感じます。 また、先生達は、子供ならではの好奇心や発想を大事にしてくださり、そのため、娘も自信をもって色々なことにチャレンジしながらのびのびと楽しそうに学校生活を送っています。つい、親なら口を出してしまいたくなるようなことも先生方は失敗も必要と考え、見守ってくれます。 サポートも万全だからこそ、できるのだと思います。 そんな開智は、親子で安心できる場所です。
3年	男	異年齢クラス等のコミュニケーション、自分で考え体験し答えを見出す教育を重視している点
3年	男	運動会や開智発表会で、異学年のチームが力を合わせて、やりとげるところです。
3年	女	英語教育が他の私立小学校と比べて充実している。
3年	女	開智小学校の最大の特徴であり、魅力的なところは異学年年齢学級ではないでしょうか。 異学年の生活の中で尊敬する心や思いやりの心を育てていると思います。
3年	男	教科によってメンバーが変わるので他のチームの友達がたくさんできる。 色々な体験をすることができる。
3年	女	子供の得意、長所をのばす教育が素晴らしいです。先生方も子供を一番に考えて手間をおしまず子供と接して下さり、声がけや授業公開の際など伺った時にも、その雰囲気を変えて大感心され、親としても嬉しいし安心して通わせられます。かと言って過保護ではなく、本人たちの自主性を尊重していて、チャイムのない生活やテストへの計画性など学年が上がるにつれて自分で考えできるようになってきて、有難いと思っています。自分でやることで気付くことも多いようで、工夫するようになりました。
3年	女	児童自身が興味を持ったことを調べたり、検証したりしたことを何らかの形でアウトプットする学習の機会に恵まれている。そのため、児童の思考力、表現力も育まれる。学習は、公立校より進度が早いことが心配だったが、塾などに通わなくても、先生方が、宿題の内容を工夫して下さったり、学習の仕方を相談すると具体的に示してくださったりするので、今のところ問題ない。 校外学習等で、体験的な学習が充実しており、見学や体験を通して学んだことをアウトプットするところまでしっかり行っているところがすごい。 通常の小学校では、リーダーになれる子と、そうでない子が必ず生まれてしまう。開智であれば、より多くの児童がリーダーになれる。先生方の指導はより大変だと思うが、開智小学校の先生方が細やかに支援して下さっている印象を持っている。
3年	女	自分は自分、人は人が身につきます。 通学方法も違えば、昼食も違う、チームで活動するときもあれば、学習クラスが違うので個々自身自覚を持ち行動する習慣が身につくと思います。
3年	女	自由な校風。四角四面じゃないところ。固まった校風がないところ
3年	男	充実した英語教育で、国内の公立校では決してできないネイティブの先生からフォニックスを学べることです。低学年にしっかりと基礎を築くことができるため、耳で聞いた語彙を読む力へと繋げられることができたと思います。英語で音楽や図工を学習することも実用性の高い英語力を身につける基礎となっていると思います。また異学年で得られる経験は子供たちの心の成長にかけがえのない糧となっています。プライマリーの先生方は、子供たち一人一人に丁寧に向き合い、得意を伸ばして、苦手をフォローして下さっていることもとても心強く感じております。
3年	女	先生方がとても子供達のことを考えて下さっていて、安心して学校に毎日送り出しています。
3年	男	先生方の生徒への目が行き届いていると思います。人数も多いので運動会などの行事なども含めて毎日楽しく学校に行けています
3年	男	他の私立小と比べると多様性に富んでいる(人種、居住地、特技)ところ。 それぞれの長所を見つけては褒めてくれるところ。 自主性を重んじてじっと見守ってくれるが、いけないことは厳しく指導してくれるところ。 先生方の働き方改革?がなされているような気がして安心。
3年	男	通学している子供たちがとにかく楽しそう。
4年	男	【異学年年齢学級】 学年をまたいだチームに属することで、上級生に一目置き下級生をサポートしようという意識が芽生えます。 運動会など目的のために一致団結する困難が増えますが、力強く乗り越えてくれます。
4年	女	①異学年のチーム.....例えば新入生に対して学校生活に関して上の学年の子ども達が自然と教えたりする雰囲気がある ②探究.....1年生から自分の考えをまとめ人前で発表する機会があるのでプレゼンテーション力が養われる ③自主性を重んじる.....例えばエクサスの内容やタイムテーブル決定等について子ども達がかんがえて考えている(もちろん先生の支援はありますが)
4年	男	うちの子は男の子だけど、長髪のため、髪を束ねて通学しています。けど、それをからかったり、いじられる事なく、先生もお友達も普通に接してくれます。 みんな違ってみんないい=多様性を当たり前として認め合えたり、個性を受け入れてくれる伸び伸びとした学校の雰囲気の魅力だと感じています。
4年	女	なんと言っても、異学年の集団であるチームでの活動が1番の魅力です。 低学年のうちは高学年に助けられ、高学年になったら低学年を助け、その中で学べることはとても密度が濃いと思います。 そして、能力の高い先生方に恵まれている事も大きな魅力です。どの先生にも安心して子どもをお任せできますし、また、教科毎に様々な先生と交流が持てることも、ほど良い緊張感と楽しみが融合し、より質の高い学びができるのではないのでしょうか。
4年	女	リーダー的な存在になれる様な取組方が魅力です。常に何かを探求し自身に考えさせ発表の場を設けるやり方は他校にはない魅力だと感じております。
4年	男	異学年のTeamの時間が多く、上級生からいろいろ学べて、下級生へは思いやりの心が自然と育つと思います。主に、自分で早く着替えられるようになったり、手伝ってあげたり、登下校時のルールや授業以外の場面等。また、好きな事や得意な事を伸ばせる事。 パーソナル等。
4年	女	異学年の児童と共に学べること。 先生方の探究学習への強いサポート。 (学年が上がるにつれて自分で取り組めるようになっていくのが素晴らしい) 自分の意見もち、発信することへのサポート。 先生方が肯定的に子供達の発言を受け止めて下さること。(否定されないのでも心の我が子が発言できることが多いと思います)

4年	女	異学年学級です。クラス内で各学年がそれぞれの立場や役割を理解し、他者を尊重しながら、自分の個性や自分なり表現を学んでいけると考えます。 学年が上がるごとに子供の成長を実感できますし、お手本となる上級生が身近にすることで、理想の自分像を早くから確立し目標に向かって進んでいくことができると思います。
4年	男	異学年学級は本当に素晴らしい。 1年生の時は一人の先生が30人以上の1年生を見るのではなく、ペアの4年生が大半の問題を解決してくれるので、先生は4年生の手におえない問題だけに集中できるし、1年生は先生を待たずに済む。 友人関係も学年をまたいで広くなり、直接同じteamにならなくても同学年の友人を挟んで「あの子は2年の時に同じteamでこんな子だったよ」とすぐに繋がる。 息子が1年生の時に、駅で定期券を紛失して途方に暮れていた時に、ホームにいた上級生たちが集まって探してくれたり、駅員さんに相談したりしてくれた事があった。とてもありがたかった。そして息子が4年生になった時、やはり駅で帰り方がわからなくなり泣いている1年生を、周囲の仲間と役割分担しながら助け、駅員さんに帰り方や乗るべき電車を聞き、乗換駅で正しい電車に乗せるところまで誘導した。 困っている下級生を助けたいという志、同級生たちと協力して役割分担するチームワーク、駅員さんへの相談などのコミュニケーション力、電車まで誘導した行動力、すべては開智の異学年学級で身についたものだと感じている。
4年	女	異学年生との触れ合いは全ての子供に思いやりを気づかせてくれますし特に一人っ子の方には目に見えて効果があるとあります。
4年	男	一人っ子なので、異学年学級で多様な人間関係に触れられるのは貴重な機会だと思う。 既存の詰め込み学習ではなく、社会に出た時を見据えた実践的な学びで子供の成長を感じる。
4年	女	1年生の時に4年生のお兄さんお姉さんに助けて貰えた事を、学年が上がるごとに下級生にしてあげる。お互いを尊重し合う姿を学べるところが親として開智に入れて良かったと思う点です。
4年	女	学びの時間、友人との時間、共同作業の時間、考える時間を何よりも大切にしてくれることです
4年	男	疑問に持つこと、失敗することを先生方が否定せず、むしろ肯定していただけるので、子供達の自己肯定感が増し、親が言わずとも自然と学ぶことの楽しさを感じられるところ。
4年	男	教科書に沿っただけの授業ではなく、工夫されているので関連な授業が魅力だと思います
4年	女	公立と比べるとバラエティ豊かな授業。
4年	男	好きな事があるお子さんにはすごく良い学校だと思います。得意な事があるお子さんが多く、認め合い高め合う事が出来る環境だと感じております。
4年	男	子供達が自身の言葉で発信や行動を起こし、伸び伸びと成長し学べる学校です。
4年	男	自ら考えて行動、学びが進められる授業時間があるのが魅力です。その時間を通して自らやりたい事、極めたい事を子供たちが進んで取り組めるのは将来とても役に立つと思います。 授業以外でも、自分たちで学校生活を楽しくしようと進んで行動出来るようにもなります。 そう導いてくれる先生方のサポートには、いつも感謝しています。
4年	男	自己肯定感が自然と育まれ、学校外の初めての場所（小学生向け職業体験など他の小学生が集まる学びの場）でも、積極的に挙手し質問や発言ができ、初めての環境でも気後れせず仲間に入っていき姿をみて、異学年交流や探求発表、開智発表会など人前の発言になって、うまくいかないことも周囲が受け止めてくださる環境があるからと感じております。宿泊を伴うフィールドワークは特にテンションがあがりワクワクしているようです。学年が上がるごとに学校生活にもなれて、学校が楽しいと言っています。 時には、お友達同士の感情のすれ違いで嫌な思いや悲しい思いをすることもあられるでしょう。しかし、様々なタイプのお友達と出会い、子どもの成長時期に起こる様々な出来事を乗り越えることでお相手を受け入れる力と前向きに捉えられるからこそ、今を楽しんでいるのでしょ。異学年交流に特色ある学校で毎年Teamが替わるので出会いも楽しそうです。
4年	男	習い事は今はソロバンだけで、学校の授業と毎日の宿題をしっかりと取り組む事でいわゆる学習塾に行かなくてもかなり理解できていると思います。授業でしっかり教えていただき思ったよりたくさん宿題を繰り返すので定着して自信になり得意になるようです。将来的には学習塾も必要になるかも知れませんがプライマリーでは不要だと思います。
4年	男	生活で困った事があると、先生方が連携して助けてくださる温かい学校。思いやりあるお人柄の人に会えて心にいい影響を受けられると思います。
4年	男	先生がとても優しく、親切だと思います。 また授業も担当制で、工夫されているので、参観も興味深いです。 探求発表会や運動会でも生徒自身で進行することが多く、人前で話すのに慣れやすい環境だと思います。
4年	女	探求活動やリサーチブック等を通して自分で調べて、自分の考えや感想を纏める力が徐々に身についてきていると思うので、親子共に変と感じる時はあるが、そのような力を早くからつけていくのは良いなと感じている
4年	男	探求発表会などの人前での発表を見ていると、小学生の内から高い自己発信力が身につけている事を感じる。同じく、自動たちが英語を使う場面（speaking、writing）で、日本の詰め込み教育では表現できない自然な表現が見られている事を感じる。
4年	男	幼稚園の時は恥ずかしくて人前で発言出来なかった子供が、4年生になった頃は万全のプレゼンが出来るようにと何度も家で練習する姿を見て大きな成長を感じますし、リーダーを育てるとい開智の教育方針が、苦手な子さえも成長させてくれる学校だと感動しております。自分の言葉で自分の気持ちをハッキリ伝えられるのはこれからの人生、最大の武器だと思います！
5年	男	どの年代の人とも対等に話せるようになります。上級生、下級生の間だけじゃなく、駅員さん、お店の人など知らない大人にも物怖じしません。話しても無駄と思わない、話す力、伝える力の根本的な教育が違います。そこに言葉の壁を超える英語力。なんの対策をせずとも英検4級は5年生で取れる力がついています。そして何よりプロフェッショナルで挑戦意欲のある先生方に困まれ、当たり前のように過ごす開智の毎日が確実に力になっています。
5年	女	異学年teamによる学び。日々のteam活動や運動会などの行事のプロセスの中で、同学年だけではなく成長を感じます 課題やテーマの設定が公立の学校よりもかなり高いレベルで示され、導いてくれていると感じます。 学友の意識の高さ、保護者の方の熱心さにも沢山の刺激を頂けます。
5年	男	異学年での学び(運動会やチームでの活動で、皆がリーダーになれる。普通の学校なら百人くらいでは、三組あり、それぞれ、二人ずつクラスのリーダーで選ばれるので、六名程度がリーダーになるが、かいちでは、10チームあるので、4年生で、学年の20%がチームのリーダーになれる。代表委員会だけでなく、他の委員会などでも活躍できる) 何かお友だちとのトラブルがあっても、先生がたのサポートが手厚く、両方の言い分を丁寧に聞き取りして下さり、指導いただける

5年	女	異学年学級、また、毎年クラス替えがあるので、より良い人間関係を育む学びがあります。さらに、習熟度別に教科のクラスが分かれており、その子のレベルに合った学習が出来るだけでなく、向上心を持って学習に取り組むことが出来ます。また、学校でいただく課題などはとても質が高く、プレゼンテーションスキルを伸ばす機会も多く設けられています。
5年	女	一人一人がリーダーとしての資質を伸ばすことができる点、優秀な子がいたら、自分もより頑張ろうと切磋琢磨し合える環境です 東岩槻の地から、世界を意識できる点です
5年	女	開智の特徴といえる異学年学級が挙げられると思います。プライマリーで低学年の頃から4学年が同じteamで様々な行事に参加し、ホームルームや給食など一緒に過ごすことがとても大切なことだと思っていました。ただ、セカンダリーで思春期の不安定な時期に4学年が同じteamになる必要はあるのかと5年生になる前は不安にも思っていました。しかし、4年前と一緒に過ごした上級生とまた同じteam活動ができ、学習や行事だけでなく様々な交流があり、学び親しみを持って学校生活を送ることができています。team、教科ごとのクラス、学年と深く様々な関わり方があり、幼い頃から多様性の社会を経験できていることが、これからの世界で生きていくにはとても大切なことだと感じありがたく思っています。
5年	女	公立の小学校との違い、先生方の熱意と愛。保護者の方々の子どもたちに対する教育の考え方のベクトルが同じ方向を指していることははっきり言えると思います。先生方の丁寧な教育、対応に安心して任せでき、親が過保護、過干渉にならずのびのびと育てることもできたことが良かったです。 異年齢のチーム制は本当に兄弟のような信頼関係が作られて、伝承されています。また、中学受験に費やす時間だけでなく、遊びや活動、そして探求に夢中になることができ、友達と関わり学び合えることで人格形成の強い土台となっていると感じます。 2人の子が現在総合部でお世話になっています。同じく総合部から一貫部で育てていただいた長男が大学年となった今、開智で培った人間性、探究心、同級生や先生方との絆などはとても大切なものとなってとても感謝しております。 開智の歴史は浅いかもかもしれませんが、先生方の熱意と努力で魅力ある学校に作られてきました。これからも先生方と保護者とが作っていく将来期待できる学校だと思います。
5年	女	上手くお伝えできませんが思うところを書かせていただきました。
5年	女	子供に「自分で考える」力をつけるように見守ってくださるところだと思います。役割を与え、責任感を覚える。あれだめ、これしろという画一的な指導方法ではないところが魅力だと思います。
5年	女	私たち親子にとって、開智小学校の1番の魅力は、自分達で考えるというスタンスです。 4年生での活躍は大きな成長を感じました。 セカンダリーに入ってから7、8年生の背中を見ているせいか大人びた考え方に変わり、失敗や困難にも負けない強さを身につけてきています。 一つ一つ行事やテストをこなしていくたびに成長を感じています。
5年	女	有事への対応力を育ててくれる方針にいつも感謝しています。
5年	男	入試前に何度か学校公開されているイベントに参加しました。お手伝いしてくれる上級生がとてもイキイキとして楽しそうに学校生活を送っている様子が伝わってきたこと、また小さな子供たちに優しく接してくれたこと、英語の先生と自然に英語で会話したりする様子や、先生方のお話の仕方や雰囲気が息子に良い環境と思い受験を決めました。 プライマリーでは先生方がきめ細かく見てくださり、また子供の興味を引き出すような授業内容やテーマで、息子も毎日とても楽しそうに学校に通うことができています。 お友達同士のトラブルもありますが、子供同士で話し合いをさせてくれたり、親にも連絡をくださり内容を共有してくれるので安心してしています。
6年	男	最上級生がまとめて上げるチームの異学年学級の環境で、それぞれの個性を理解し生かす関わりが自然と身につけている。 学年が上がるに連れて、変わる自分の立ち位置、下級生の為に…上級生のように…心の成長の変化に、たくましさを感じる素晴らしさが、開智にはあります。
6年	女	・探究学習 ・先生方が熱心に勉強をみてくださる（放課後や長期休みの時も） ・生徒たちの自主性を育てる（球技大会、運動会や開智発表会の運営等）
6年	男	プライマリーの先生方は、どの方も非常に優秀でいらして、特に幼稚園から小学校に入った時は、非常にスムーズに小学生生活に馴染む事が出来ました。悩みを相談してもすぐに対応して下さるし、子供たちだけでなく保護者の気持ちまでフォローして下さるような、優しい先生方ばかりです。教師生活はとても大変でしょうと心苦しくなったりもしましたが、本当に開智に通わせて良かったと思いました。 セカンダリーの先生方も、どの方も非常に優秀でいらして、特に他の学校と比べ、頭脳明晰な先生方ばかりで、聞いてわからない事はないのではないか。と思うぐらい素晴らしいです。自主性を重んじ、生徒たち自身に何でもやらせてみる、なかなかありそうでない学校。総合部に通わせて良かったと思いました。
6年	女	異学年学級では、4年生や8年生が中心となり、下級生のお世話をしたり、指導したりと上級生がチームをまとめています。その事により、上級生は自然と自主性や責任感などが身に付くようになります。 探究学習では、1年生の時から物事に対して疑問を持ったことに関して、調査したり、仮想を立てて、その結果がどうなったか発表します。これは、成功を求めるものではなく、失敗しても、そこから学びを得る事が出来るアクティブラーニングに繋がっています。これらの事は、大学受験やその後の人生においても、多に役立つ学びだと思えます。
6年	女	異学年Team編成、4-4-4制の12年一貫教育学習環境 様々なシーンで、子供たちが一生懸命に自分たちで考えて、先生方、保護者がそれを見守り助け、Teamや学年で動き、創り、進めていく開智での学びは全ての関係者にとって誇るべき宝物と感じています。折々に感動しています。これが「開智」だと思います。
6年	男	異学年学級クラスがとてもいい。 習熟度別授業も、本人のモチベーションがあがるのでとてもいい。 色々な先生とかかわりあいがあるところが安心。

6年	女	異学年齢学級が魅力です。 上級生が下級生の見本となり、どんな場面でもチームや下級生のためにどうしたら一番いいかを考え、みんなをまとめてくれ、下級生はその上級生の姿を見てたくさんのことを学び、成長をしていける。 上級生が下級生を常にフォロー、ケアをしてくれるので、その下級生が上級生になったとき、自分がしてもらったように下級生に優しく接することができる。 小さなときから年齢の違うチームのメンバーと過ごせるので、一貫部に合流しても、先輩方に対してそれほど恐怖感もなく交流ができる。 学年に関係なく仲間ができるので、一貫部に合流後もたくさん上級生から声をかけてもらえ、心強い。
6年	男	異学年齢学級で学べる事が多々あります。特にセカンダリーにおいて感じることは、まず、上級生に対しては、怖いという意識はあまりなく、意見を求められれば発言する事は可能であり、これは、他校ではありえない事です。社会に出れば、いろいろな年齢、立場の人と関わる事になりますが、これを小学校のうちから学んでいると感じます。良い事も悪い事も、いろいろ学び、感じとってきますが、やはり、一番多感な時期であるセカンダリーは、成長できる場所だと思います。
6年	男	異学年齢学級であるため、先輩達は面倒見がよく、その子の個性を理解し、行事ではフォローやアドバイスをしてくれる場面が多い。 上級生になるにつれ、Teamを纏める立場になるので、自分の役割を把握し、どうやって行事を楽しんで成功させるかを学ぶ環境が整っていると思う。 勉強面、学校の行事でも、失敗を恐れず、なんでもチャレンジすること、失敗から学ぶことを教えてくれる学校だと思います
6年	男	学習面だけでなく生活面でも子供の様子をよく見て下さり、変化があるとすぐに教えてくださることはとてもありがたいです。
6年	男	教育熱心な先生方が指導していただける事です。子供達が楽しく学習することができます。
6年	女	元気いっぱい！
6年	女	自分の意見を人前で話すことに、抵抗がなくなる。 英語を話す事、外国の方に話す機会が多い。 人前でプレゼンをする機会が全員にある。
6年	女	自立するのが早く感じます。思春期で勉強嫌いですが、先生が丁寧に面倒をみてくれるので助かります。
6年	男	授業は教科の話だけでなく、関連する知識をたくさん話して下さるので先生のお話を聞くのが毎日楽しみな様子です。物事を深く考える力がついたと思います。
6年	男	縦割りクラス(幼稚園もそうでした)、探求式の学習、生徒主体の学校生活など、社会に出てから体験することを小さいうちから経験できる。
6年	男	小学校1年から教科担当制を採用していること。 老若男女、国籍も多様な指導者に教わる経験は非常に有益だと思います。 習熟度別授業。少人数制で細やかにフォローしていただいています。 異学年齢学級。縦のつながりがあることは、子どもの視野を拡げてくれています。 保護者のモラル。コロナ禍もありなかなか集う予定もないのですが、さっぱりとして節度あるお付き合いができています。 パパボランティアなど含め、行事の時には各家庭の可能な範囲で、力を合わせて子どもたちをバックアップしています。
6年	男	先生方とフレンドリーに話せる事、かなわない夢かも知れませんが誰1人として否定する事なく応援くれる環境であることに感謝です
6年	女	先生方は生活面でも勉強面でも、子供達へ熱心にご指導して下さいます。異学年齢学級では、本当の兄弟(姉妹)と思える位、仲の良い友達が出来たようです。(子供は「family感」があると表現しています。)人間関係が上手くいかない年も、先生のサポートを頂き、精神的に成長する姿が見られました。
6年	男	異学年齢学級(先輩からお世話になった経験は必ず良い経験として心に残るはず。その感謝の気持ちが下級生へのお世話を繋がっていく。同級生だけを見るよりも上級生との交流がより上を目指す気持ちを芽生えさせる。下級生との交流が自分の在り方を見つめ直すことに繋がる。上下の良い繋がりは精神面、勉強面、運動面等多多方面に良い影響を与える。4年生の面談の時に私の息子が1年生の憧れの先輩であることを先生から伺ったときはとてもうれしかった。このような関係が綿綿と受け継がれていくことが素晴らしい。)探究学習(自ら問題意識を持ち、考え、整理し、人に伝えていく。社会生活でとても大切な能力である。真剣に、真面目に取り組めば、1年生から少しずつ練習することで素晴らしい能力を身につけることができる。)
7年	男	これから多種多様な人と接することが多くなり、異学年齢学級での経験は重要だと感じます。 上級生のリーダーの姿を見て学び、同級生とは切磋琢磨し、下級生には思いやりの心をもちます。経験を通してバランスのとれた豊かな人間性や社会性を育みます。 また子供たちの自主性を尊重し、熱意を持って丁寧な指導、サポートして下さる先生方が魅力的です。
7年	女	異学年クラスが大変魅力的である。1年生の段階から大荷物を抱えて教室を移動するのは大変だが、同じ学年が同じ教室に一日中閉じ込められているということがなく、その流動性ゆえに、いじめ等が発生しにくくなっていると思う。
7年	男	異学年齢学級から多様性や社会の縮図を学べること
7年	男	異学年齢学級で毎日過ごすことで、幅広い交流が生まれ、年齢に関係なく、お互いを認め合うことができること。
7年	女	異学年齢学級の導入により、生徒の自己判断力や責任感、相手の立場に立って考えられる行動力の社会人として必要な能力が身につけていて、実際に成果を上げているところが大きな魅力です。
7年	男	英語をネイティブの先生と日本人の先生でしっかり学べる環境、英単語テストや英検など学ぶのが当たり前という環境 team編成が異学年な為、良くも悪くもいろんなことを教わってくるが、家庭内での基準がしっかりとしていれば問題ないと思います。
7年	男	見学に伺った際、生徒さんが先ず笑顔で挨拶された上で、「何かご案内できることがあればお手伝いします」と言って下さったことが先ず好印象でした。「積極的に生徒自らが動かしてゆく開智」の姿勢はその時から今も変わらず素敵な所だと思っています。
7年	男	子供が毎日「楽しかった～」と帰ってくる学校です。
7年	女	子供達のどんな考えや発想も受け入れてくれるところが、他の学校には無い良いところ。
7年	女	習熟度別の授業クラス編成があり、個人の能力を最大限に引き出せる。
7年	男	色々な面で考える力を身につける(社会、国際的)
8年	女	【異学年齢学級について】 ひとりっ子なので、末っ子・中間子・長子のすべてを経験させてもらいました。時に言い合いをすることもありますが、そこがまたリアルでした。 【学習について】 特に国語、数学、英語はいつも課題、宿題に溺れていますが、毎日自主学習をする習慣が身につきました。

8年	女	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強だけではなく、運動会やフィールドワーク、開智発表会など、生徒が主体的に企画し、実践する学校行事が魅力です。 セカンダリーになると、勉強も大変になり両立が大変そうでしたが、先生方のサポートもあり、意欲的に参加しています。8年生になると、何かしらの行事で取り纏めを行う役割を担う事になるので、とても良い経験が出来ると思います。 ・異学年学級で、上級生に様々な事を教えて貰いながら成長する経験は大変貴重な経験だと思います。上級生に対する憧れや、下級生に対する思いやりの気持ちは、子供の精神的な成長に大きく影響していると思います。 ・生徒の自主性や可能性を先生方が信頼して下さる姿勢が大変有難いです。授業でも行事でも、先生からさりげなく掛けて頂く声に励まされることが多いようです。
8年	女	8年間毎日楽しそうに通えていることが最大の魅力
8年	女	これは本人も言っていたことですが「異学年交流」だと思います。最上級生になって改めて聞いたところ同じ答えでした。将来の人付き合いにおいて違う年代の人とも物怖じせず付き合うことができそう、とのこと。
8年	女	<p>プライマリーで泣いて登校することがありましたが、担任の先生、学年担当の先生方がサポートしてくださいました。親は見守ることしかできませんでしたが、先生が開智の魅力です。</p> <p>8学年で学年の違うチームのメンバーをまとめていく力がつくことも開智の魅力です。</p>
8年	男	<p>プライマリーの時期は様々な実体験を通して子供たちが伸び伸びと学べると思います。先生方の指導もあり主体的に物事を考える習慣を身につけて頂いたと思っています。</p> <p>5年生になるとセカンダリーになりますが開智では学業面や行事面において、上級生の姿勢を下級生が見て学べる事ができます。他の学校にはないと思います。私は親や先生が教える以上に、上級生を見て自らが学ぶ、貴重な事を子どもは学んだと思っています。大人になってからは得られない学びがあるのが開智の良さだと思います。</p>
8年	女	異学年クラス 年齢の違う子供がお互い助け合い、補いチームを作り上げていく、運動会、開発、人間関係を構築する全てにいい影響を与えていると思う。
8年	男	異学年クラスは上級生との交流や、下級生との関わり合いなど貴重な経験ができ、学習面についても充実した学生生活がおくれています。
8年	男	異学年学級が1番の魅力です。日常生活で近い年齢差がある相手と関わる機会は少ないと思います。接点が無かったかもしれない相手同士が隣の机にいる事で、来年再来年の自分を想像しやすいと考えます。成功も失敗も疑似体験できたように思います。
8年	男	一人っ子の我が家では、上下間で交わるチームでの生活がとても魅力でした。8年間を過ごしてきた中で、周りをみて考えたり行動したりと人間関係を通して成長してきたように感じます。
8年	男	運動会や開智発表会など学校行事はもちろん、学校生活全てが生徒主体のため、自己肯定感の高い子が多いように感じる。
8年	女	行事に主体的に参加できる。自律性が育つ。
8年	男	自ら考え行動する事を探求や開発などで身につけることができると思います。
8年	男	自分で考えて行動する力が身につきます。学習面の親のフォローは正直大変ですが、先生方からのフォローもしっかりしていただけるので安心しています。
8年	女	小学校に入学した時に授業の内容が面白いと感じました。小さな子供の興味が湧くように構成されて様々な科目の授業がリンクされていました。学年が上がるごとに難易度は増しますが、その学年に合った内容だと思います。そして生徒に寄り添って様々な悩みや課題解決に力を貸して下さる先生方が素晴らしいと感じております。
8年	男	生徒が自主的に計画、実行し開智の行事に積極的に取り組み生徒自身が活躍するところだと思います。
8年	女	やはり、勉強の管理をして特に理数系にはある程度の実力を付けてくれる点も挙げられます。
8年	女	探究で深い学びが出来る。異学年学級により思いやりや責任感、協力する気持ちなどが自然に身につく。
8年	女	憧れがもてる沢山の先輩達に出会えたこと、開智ならではの異学年学級の最大の魅力です。出会ってきた先輩達のおかげで8年生への憧れが強くなり、入学した時には想像がつかぬほど大きく成長してくれ驚いています。
8年	男	様々な学年との学校生活から社会性を学ぶ事ができ、開智らしく何か事柄が起きた時に、自分達で良い方向性を探す力がつく様に感じました。